

2007年3月期 中間決算概要



NIPPON PAPER
GROUP

2006年10月31日

株式会社日本製紙グループ本社



I. 2007年3月期 中間連結決算 (2006年4月1日～2006年9月30日)

- (1) 概況
- (2) 業績
- (3) 営業利益増減益要因
- (4) 特別損益内訳
- (5) 貸借対照表
- (6) キャッシュ・フロー計算書

II. 2007年3月期 連結業績見通し (2006年4月1日～2007年3月31日)

- (1) 概況
- (2) 業績
- (3) 営業利益増減益要因
- (4) グループの主要指標

紙パ業界

2006年4月－2006年9月品種別国内出荷高

	国内出荷高(千トン)	前年比
新聞巻取紙	1,795	3.1%
非塗工印刷用紙	1,270	▲1.3%
塗工印刷用紙 ※	3,182	2.1%
情報用紙	785	▲0.4%
その他の紙(包装・衛生・雑種紙等)	2,006	1.8%
紙計	9,038	1.5%
板紙計	5,882	▲0.9%
紙・板紙計	14,920	0.6%

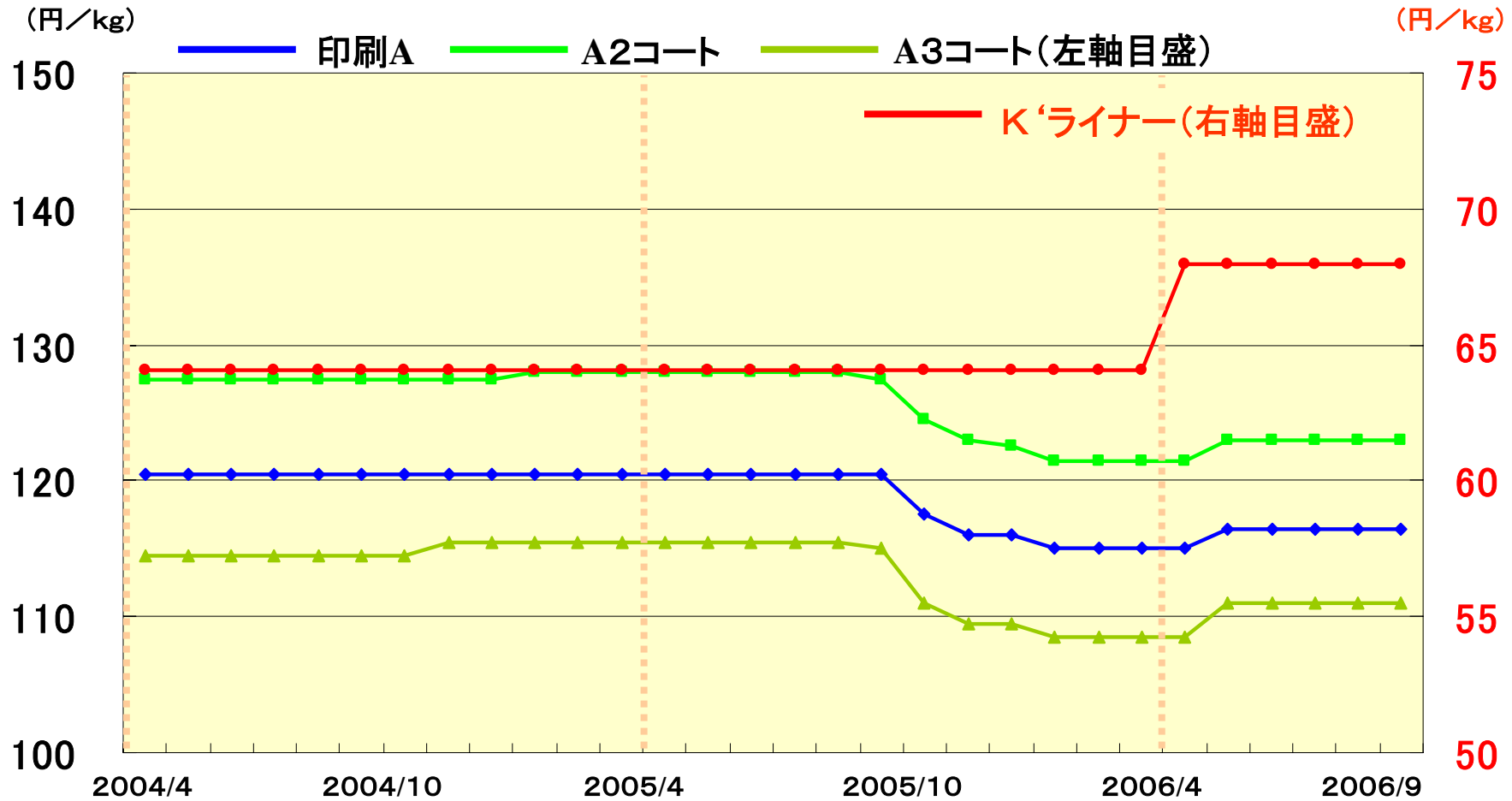
※ 塗工印刷用紙には微塗工紙を含む。

出所：日本製紙連合会

All Rights Reserved, Copyright (C) 2006 Nippon Paper Group, Inc.

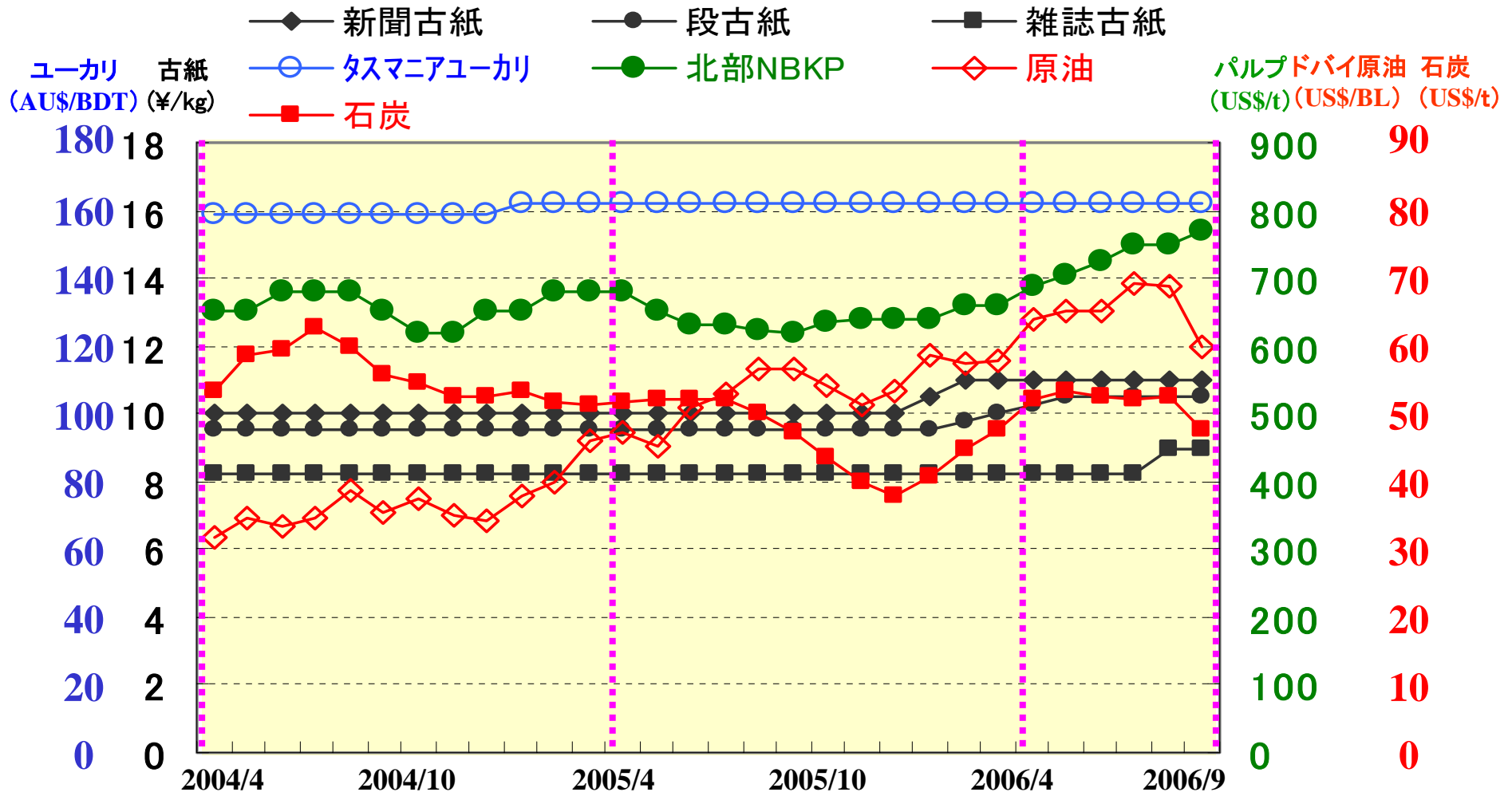
紙パ業界

洋紙・板紙の価格動向(2004年4月~2006年9月)



紙パ業界

主要原燃料の価格動向(2004年4月~2006年9月)



出所：古紙再生促進センター、Pulp&Paper Week、
原油=Platts、石炭=Barlow Jonker Index

2007年3月期中間期のトピックス

- 2006年 4月 : サンミック商事(株)とコミネ日昭(株)が合併、日本紙通商(株)発足
: 日本製紙(株)白老工場にボイラー新設を発表
- 5月 : 第2次中期経営計画発表
: 洋紙生産設備のスクラップ&ビルド計画を発表
- 7月 : 日本製紙ケミカル(株)江津事業所にボイラー新設を発表
- 8月 : 日本製紙(株)が北越製紙(株)の株式を取得
(取得総額152億円 保有議決権比率8.85%)
- 9月 : 日本大昭和板紙西日本(株)芸防工場にボイラー新設を発表
: 北越製紙(株)・日本製紙(株)の戦略提携の共同検討を開始

会社	事業所	主要設備投資	投資 (億円)	完工
日本 紙パック	江川	フジパック®増産対策工事	33	'06/ 6月
日本 製紙	石巻	7M/C-1C/R品質対策及びドライブ更新	34	'06/ 9月

連結業績

(単位:億円)	2005年9月 中間期実績	2006年9月 中間期実績	差異
<売上高>	5,782	5,811	29
<営業利益>	306	197	▲109
<経常利益>	312	202	▲110
<中間純利益>	35	69	34

I. 決算

(2) 業績②洋紙・板紙販売実績

(千トン)	2005/9 (A)	2006/9 (B)	前年比 (B) ÷ (A)
(国内洋紙平均価格: 円/kg)※	(105.5)	(103.9)	(▲1.5%)
新聞用紙	673	662	▲1.5%
非塗工紙	380	384	1.1%
塗工紙	989	1,024	3.5%
情報用紙	356	352	▲1.1%
包装・雑種紙他	286	275	▲3.7%
国内洋紙計	2,682	2,697	0.5%
洋紙輸出(新聞用紙含む)	216	197	▲9.0%
洋紙合計	2,899	2,894	▲0.2%
(国内板紙平均価格: 円/kg)	(53.5)	(56.0)	(4.7%)
段ボール原紙	708	690	▲2.5%
紙器用板紙他	203	199	▲2.0%
国内板紙計	911	890	▲2.3%
板紙輸出	15	17	11.2%
板紙合計	926	907	▲2.1%
紙・板紙合計	3,825	3,800	▲0.6%

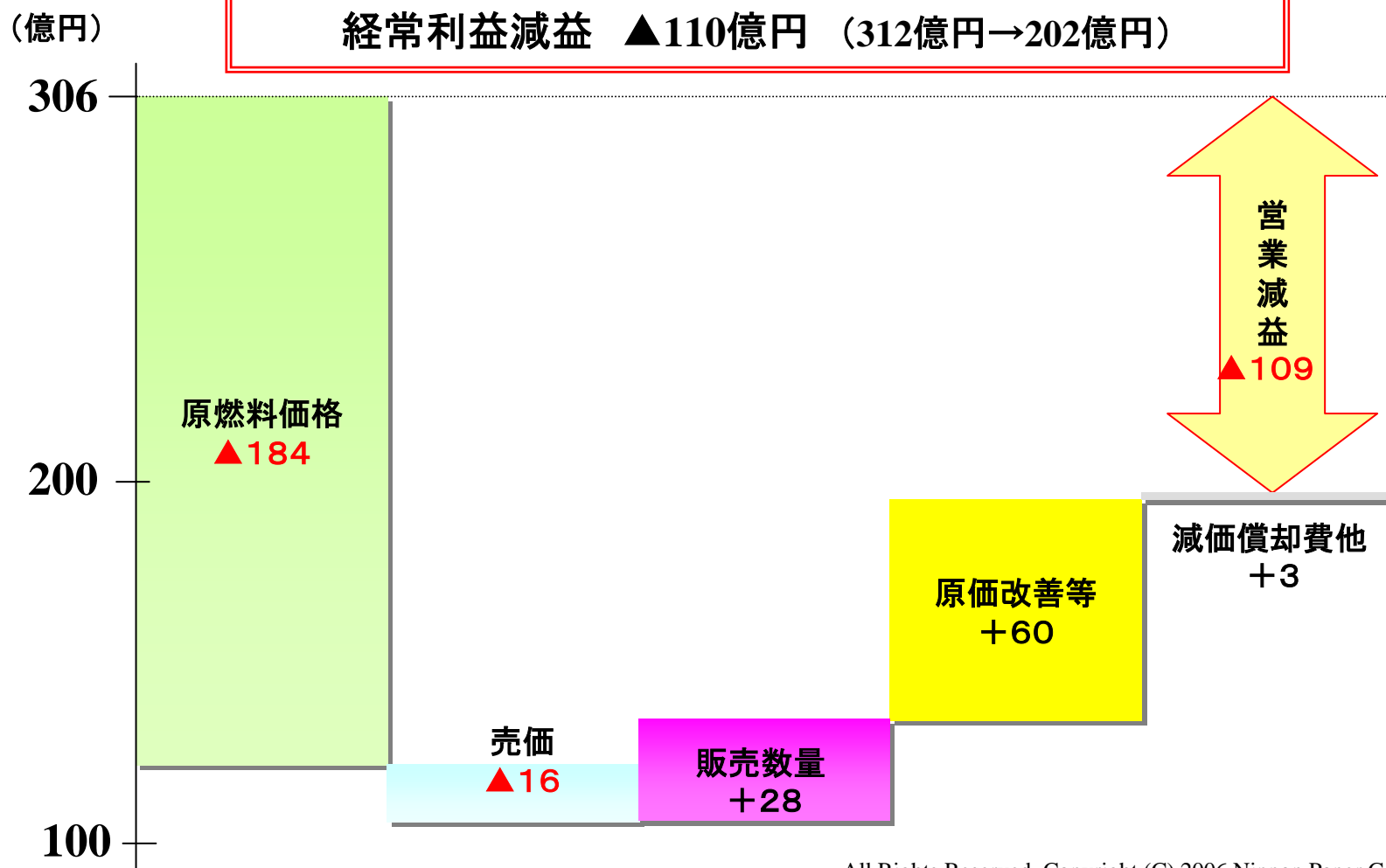
※国内洋紙平均価格には新聞用紙を含まない。

(単位:億円)

	売上高			営業利益			コメント
	2005/9 実績	2006/9 実績	増減	2005/9 実績	2006/9 実績	増減	
紙パルプ事業	4,246	4,383	137	223	128	▲ 95	
洋紙他	3,497	3,561	64	213	113	▲ 99	原燃料コストアップにより減益
板紙	494	553	59	25	34	9	価格修正効果により増益
家庭紙	254	269	15	▲ 15	▲ 19	▲ 4	販売数量増も価格低迷
紙関連事業 (紙容器、化成品等)	630	519	▲ 111	40	26	▲ 14	段ボール事業が05/10より連結除外
木材・建材・土木 関連事業	454	474	20	10	13	4	
その他の事業 (飲料、物流等)	452	435	▲ 17	34	30	▲ 4	
合計	5,782	5,811	29	306	197	▲ 109	

2005/9実績 対 2006/9実績比較

営業利益減益 ▲109億円 (306億円 → 197億円)
 経常利益減益 ▲110億円 (312億円 → 202億円)



	2005/9	2006/9	(単位：億円)
経常利益	312	202	
特別利益	17	10	
固定資産売却益	8	7	
投資有価証券売却益	5	0	
その他	4	2	
特別損失	195	80	
固定資産除却損	22	21	
減損損失	88	32	
貸倒引当金繰入額	1	0	
特別退職金	56	12	
株式評価損	5	0	
その他	22	15	
税金費用	▲ 93	▲ 58	
少数株主利益	▲ 6	▲ 5	
中間純利益	35	69	

(単位:億円)

貸借対照表

	'06/3末	'06/9末	差異	コメント
現預金	141	172	31	
受取手形・売掛金	2,184	2,455	272	
棚卸資産	1,392	1,484	92	
その他流動資産	410	399	▲ 11	
有形・無形固定資産	8,480	8,583	103	設備投資452億、減価償却▲328億 他
投資その他資産	2,318	2,368	51	
資産計	14,924	15,461	537	
有利子負債	6,921	7,245	324	
その他負債	3,377	3,619	242	
少数株主持分	223	—		会計基準の変更により、従来の「少数株主持分」および「株主資本」を「純資産」として表示
株主資本	4,403	—		
純資産	—	4,597		配当金▲43億、中間純利益69億 他

(単位:億円)

項目	2005/9	2006/9	増減	コメント
営業活動によるCF	553	306	▲ 247	
税金等調整前中間純利益	134	131	▲ 2	
減価償却費	349	328	▲ 21	
運転資金増減	30	① ▲ 208	▲ 238	① 期末日休日影響
その他	40	54	15	
投資活動によるCF	▲ 193	▲ 516	▲ 323	
固定資産取得	▲ 248	② ▲ 390	▲ 142	
固定資産の売却	35	13	▲ 22	
その他	20	▲ 139	▲ 159	
フリーCF	360	▲ 210	▲ 570	
財務活動によるCF	▲ 392	236	628	
有利子負債増減	▲ 225	② 283	509	② 設備投資の増加に伴い、有利子負債が増加
支払配当金	▲ 44	▲ 43	1	
その他	③ ▲ 123	▲ 5	118	③ 自己株式の買付による支出他
連結範囲変更・為替換算差等	3	4	1	
現金及び現金同等物期首残高	182	140	▲ 42	
現金及び現金同等物期末残高	152	170	18	

2007年3月期 下期のトピックス

2006年10月 : 日本製紙(株)石巻工場 バイオマスボイラー稼働
 : 海外植林面積10万ヘクタールの達成を発表

11月 : 北越製紙(株)・日本製紙(株)間の戦略提携契約を締結予定

— 検討中の主な提携内容 —

- ・最新鋭抄紙機の投資効果早期発現への相互協力
- ・原燃料の購入における相互協力
- ・生産体制、物流合理化における相互協力

2007年 1月 : スギ花粉症緩和米の研究試料を栽培開始予定

会社	事業所	主要設備投資	投資 (億円)	稼働開始
日本製紙	石巻	バイオマスボイラー設備設置	53	'06/10月

業績見通しの前提条件

● 国内販売(通期見通し)

洋紙: 販売数量 前年同期比+1.0%

売 価 下期に印刷情報用紙の価格修正を織り込む

板紙: 販売数量 前年同期比▲0.8%

売 価 上期価格修正後の売価水準を維持

● 主要原燃料価格・為替(下期見通し)

ドバイ原油価格 : 60\$ / バレル

(従来見通し60\$ / バレル)

チップ : FOB価格は上期横ばい

為替 : 米ドル 117円 / US\$ (従来見通し115円 / US\$)

豪ドル 88円 / AU\$ (従来見通し 86円 / AU\$)

2007年3月期の業績見通しにつきましては
4月28日発表数値から変更ございません

(単位:億円)

2007年3月期
業績見通し

(参考) 2006年3月期
実績

<売上高>

12,000

11,522

<営業利益>

500

484

<経常利益>

510

494

<当期純利益>

210

172

(千トン)	2006/3実績 (A)	2007/3見通し (B)	前年比 (B) ÷ (A)
(国内洋紙平均価格: 円/kg) ※	(104.4)	(104.7)	(0.4%)
新聞用紙	1,362	1,345	▲1.2%
非塗工紙	765	763	▲0.3%
塗工紙	2,020	2,105	4.2%
情報用紙	718	714	▲0.5%
包装・雑種紙他	565	556	▲1.6%
国内洋紙計	5,430	5,483	1.0%
洋紙輸出(新聞用紙含む)	419	432	3.2%
洋紙合計	5,849	5,915	1.1%
(国内板紙平均価格: 円/kg)	(53.4)	(56.6)	(6.0%)
段ボール原紙	1,394	1,378	▲1.2%
紙器用板紙他	408	410	0.5%
国内板紙計	1,802	1,788	▲0.8%
板紙輸出	30	29	▲1.8%
板紙合計	1,831	1,817	▲0.8%
紙・板紙合計	7,680	7,732	0.7%

※国内洋紙平均価格には新聞用紙を含まない。

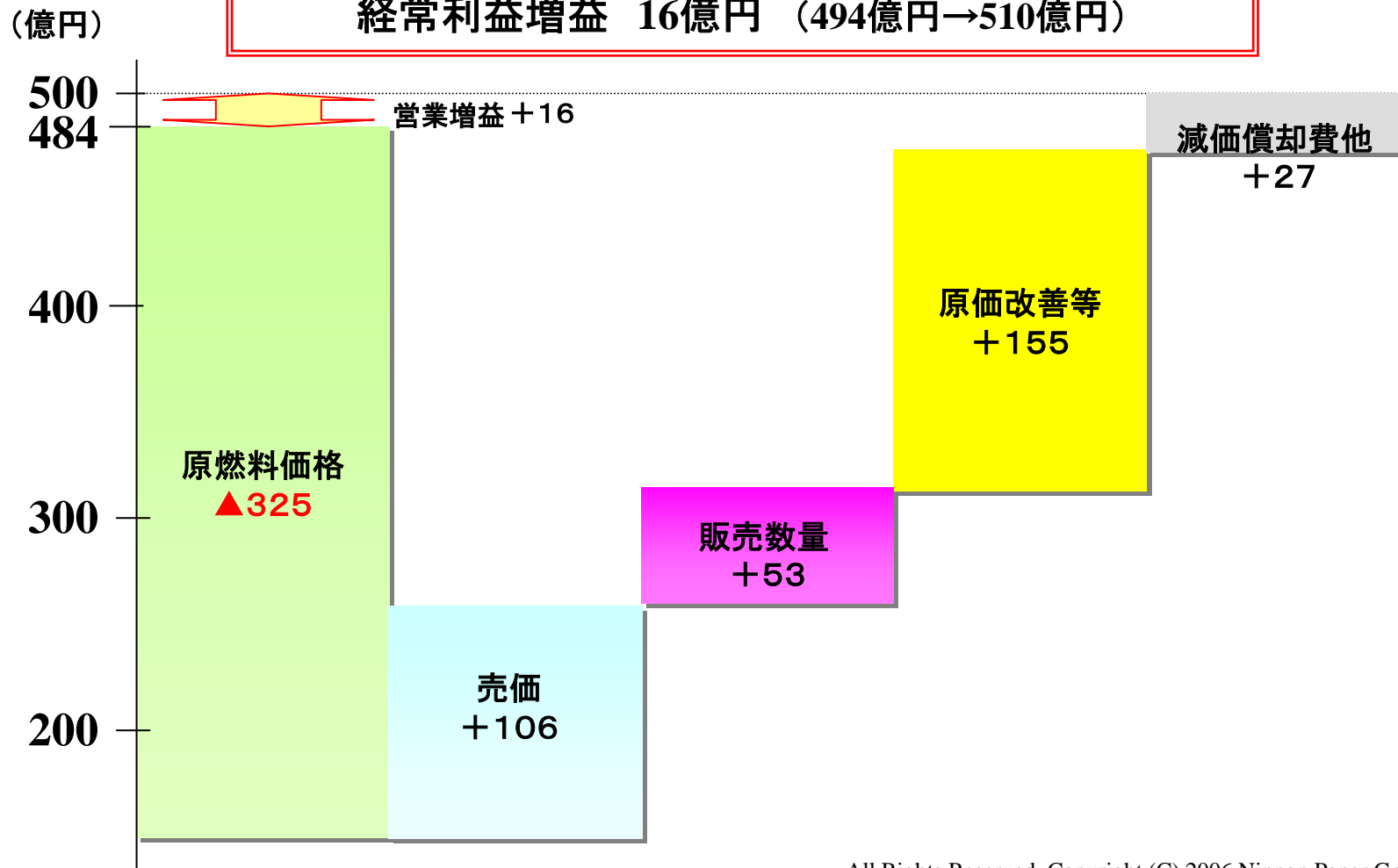
(単位:億円)

	売上高			営業利益			コメント
	2006/3 実績	2007/3 見込み	増減	2006/3 実績	2007/3 見込み	増減	
紙パルプ事業	8,610	9,168	558	332	369	37	
洋紙他	7,049	7,457	408	328	313	▲ 16	コストダウンと価格修正効果あるも原燃料コストが引き続き上昇
板紙	1,019	1,121	102	40	74	34	価格修正効果により増益
家庭紙	542	590	48	▲ 36	▲ 18	19	価格修正による収益改善を見込む
紙関連事業 (紙容器、化成品等)	1,104	1,036	▲ 68	62	47	▲ 15	段ボール事業が05/10より連結除外
木材・建材・土木 関連事業	940	956	16	26	26	0	
その他の事業 (飲料、物流等)	868	840	▲ 27	64	58	▲ 6	
合計	11,522	12,000	478	484	500	16	

2006/3実績 対 2007/3見通し比較

営業利益増益 16億円 (484億円 → 500億円)

経常利益増益 16億円 (494億円 → 510億円)



	05/3月期 実績	06/3月期 実績	07/3月期 中間実績	07/3月期 見通し
ROE:株主資本当期純利益率	5.6%	3.9%	3.1%	4.7%
売上高経常利益率	5.3%	4.3%	3.5%	4.3%
D/Eレシオ:負債資本比率	1.7倍	1.5倍	1.6倍	1.6倍
洋紙稼働率(暦日数)	91%	92%	92%	93%
板紙稼働率(暦日数)	87%	86%	83%	84%
設備投資額(億円)	554	697	452	1,108
減価償却費(億円)	750	701	328	663
有利子負債残高(億円)	7,661	6,921	7,245	7,553
正規従業員数(人)	13,774	12,798	12,838	12,640

見通しに関する注意事項

当資料に記載されている見通しに関する内容については、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。
また当資料の無断掲載はこれを禁じます。

(株)日本製紙グループ本社